

生徒が作る英字新聞制作プロジェクト

後援：上智大学言語教育情報センター / 公益財団法人東京大学新聞社

English Newspaper

Production Project

このプロジェクトで学ぶ3つのC

- C**ollaboration 文化的背景が異なる人とチームを組み、協同で仕事をする。
- C**omprehension 相手と相手の環境について、正しい情報を収拾し、それを理解する。
- C**ommunication 世界共通語としての英語で、外国人とコミュニケーションをとる。



完成した英字新聞は、様々な用途で活用できます。

生徒募集
学校説明会
で配布

自校紹介
海外研修
で配布

大学入試
AO入試
での利用

成果発表
SGH・SSHの
取組紹介

キャリア教育
取材による
社会への理解

第5回 英字新聞甲子園

主催： 一般社団法人グローバル教育情報センター
後援： 上智大学言語教育研究センター / 公益財団法人東京大学新聞社
日時： 2020年10月25日(日) 午後 開催予定
会場： 都内で調整中

審査委員： 板津 木綿子(東京大学 総合文化研究科 准教授)
藤田晃之(筑波大学人間系 教授)

吉田 研作(上智大学言語教育研究センター特別招聘教授 / GEIC代表理事) 他、メディア関係者

- 応募条件： ①中学生、高校生が制作した英字新聞であること。
②学校所在地周辺(市区町村)の地域情報に関する記事が、1つ以上あること。
③応募する新聞全体の文章量は4000words以下とする。

英字新聞甲子園
2020年10月25日(日)開催予定!

詳細はこちらをご覧ください。

https://geic.jp/enp/en_koshien/



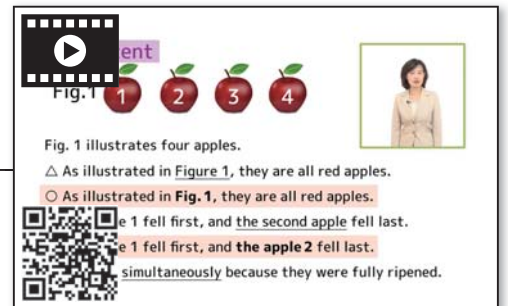
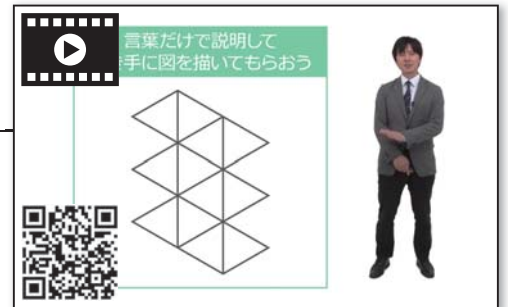
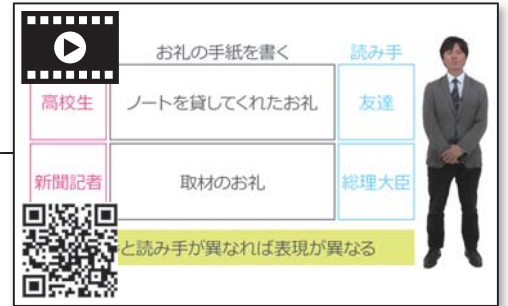
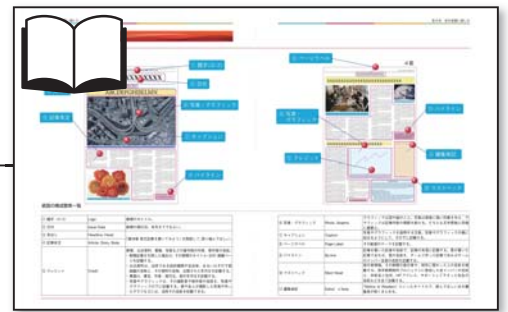
一般社団法人 グローバル教育情報センター
Global Education Information Center

■テキストの構成

(本文68ページ / PDFで提供)

全てのプランでご利用いただけます。

第I章 プロジェクトとは？	1. プロジェクトで大切なこと 2. 記録を残す 3. スケジュールを立てる 4. 英字新聞制作のポイント
第II章 英語の新聞を読んでみよう	1. 記事の種類と掲載ページ 2. 様々な話題の記事 3. 紙面を構成する要素 4. 新聞が読者に届くまで 5. 新聞社の役割分担
第III章 編集会議	1. 企画 2. 取材 3. 記事・紙面 4. 編集長の役割
第IV章 取材に行こう	1. 取材とは？ 2. リサーチ 3. 直接取材 4. インタビュー 5. 取材をする上での心構え
第V章 「書く」というアクションとは？	1. 書く前に考えるべきこと… 2. 書き手と読み手は誰？ 3. 相手に伝えるとは？ 4. 書くプロセスとは？ チャレンジ 情報をレポートするとは？ Exercise
第VI章 サイエンスの英文	1. 事実と意見を分ける 2. 事実の書き方のポイント チャレンジ What makes soap bubbles pop? Example Exercise
第VII章 英文記事を書いてみよう	1. 英文記事を書くときの心得 2. 記事を書くときの逆ピラミッド 3. リードをつける 4. 簡潔、端的な文章 5. タイトルを書いてみよう 6. レイアウト
第VIII章 振り返りの視点	1. 完成した英字新聞についての振り返り 2. 制作工程の振り返り



監修：
吉田研作 (GEIC 代表理事 / 上智大学言語教育研究センター特別招聘教授)

執筆：
板津木綿子 (東京大学教養学部 准教授)
工藤洋路 (玉川大学文学部英語教育学科 准教授)
佐藤 伸 (読売新聞東京本社 教育ネットワーク事務局 記者)
高橋大助 (國學院大学文学部 教授)
中村尚子 (United IP Management 株式会社 代表取締役 / 大学講師)
藤田幸久 (読売新聞東京本社 教育ネットワーク事務局 前企画委員)

協力：
藤田晃之 (筑波大学人間系 教授)
生重幸恵 (GEIC 理事 / NPO 法人スクール・アドバイス・ネットワーク 理事長)

■プランのご案内

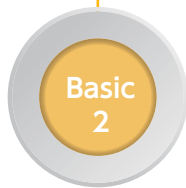
Basic Plan

※Basicの工程は、全てのOptionプランに含まれています。



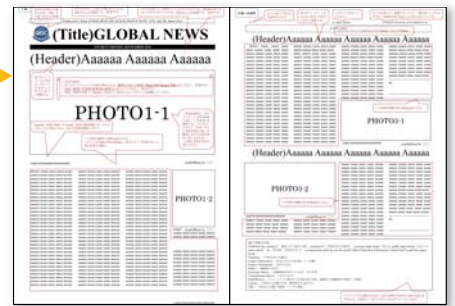
Suggestions

生徒が作成した原稿を改善するためのアドバイスです。Wordの原稿にSuggestionsを記載して、お返しします。
*文法チェックや校正ではありません。



Format

紙面作成のためのフォーマットをご用意しています (MS Word ファイル)。全てのプランでご利用いただけます。



Basic Plan の進行イメージ (想定される所要期間：4～5ヵ月)

工程	チーム編成	取材	原稿作成	原稿修正	紙面作成	英字新聞完成
学習活動	・テーマ決定 ・取材先の検討	・取材結果の共有 ・根拠と著作権の確認	・内容の重複を調整 ・英文原稿の作成	・原稿を相互に確認 ・英語の表現を改善	・レイアウトの検討 ・原稿の加筆と削除	・レイアウトの最終決定 ・文字校正

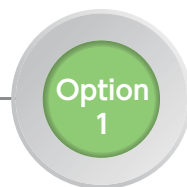
Option Plan

英字新聞甲子園 ◀ Student edition



Layout

Student-editionの紙面をIndesign (編集ソフト) で整えます。
*このオプションをご利用になる場合は、Student-editionを所定のWordフォーマットで作成していただけます。



Improvement

Student-editionの文法チェック、表現の改善を行います。
*元となるStudent-editionの文字数 (図表を含む) が3,000wordsを越える場合は、追加料金が発生します。



Professional edition

Improvementを経たStudent-editionを英字新聞制作のプロがリライトします。
*元となるStudent-editionの文字数 (図表を含む) が3,000wordsを越える場合は、追加料金が発生します。



Professional edition

Student-editionを英字新聞制作のプロがリライトします。
*元となるStudent-editionの文字数 (図表を含む) が3,000wordsを越える場合は、追加料金が発生します。

◆Suggestionsの例

【初稿】

My summer vacation^[1]

We had summer vacation from 28th Saturday to 31th Friday of August, We researched about what our friends think about summer vacation. These are the questions and answers.^[2]

Q: Do you like summer vacation more than school life? (percentage later)

Q: Did you attend study seminar in school? (percentage later)

【Suggestion】

[1] タイトルは読者がこの記事を読むかどうか決める決め手になります。この記事で記者が伝えたいことが端的に伝わる文章を目指しましょう。この記事では夏休みについてのアンケート結果について話していますが、そもそもなぜこのようなアンケートを実施しようと思ったのか。なぜこのアンケートを実施することに意味・価値があるのかが不明確です。

[2] 新聞では一人称単数複数は使用しない決まりになっています。この記事の推敲の際、すべての一人称単数複数 (We, I およびその活用形) を書き換えましょう。御校はどこにあるのか、日本の高校生にとっては夏休みはどんな時間の過ごし方をするのか、などの基本情報が欠けています。

【修正後】

Summer vacation

There were summer vacation from 28th Saturday to 31th Friday of August 2018. Newspaper club researched about what students think about summer vacation. The reason is that this year summer vacation began 1 week later from last year. (asked 50 students choose at random)

These are the questions and answers.

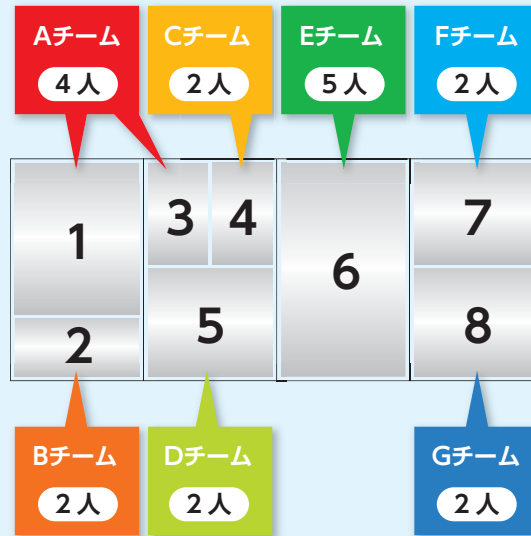
Q: Do you like summer vacation? [Yes 34 / No 16]

Q: Did you attend the study seminar in school? [Yes 2 / No 48]

◆チーム活動のイメージ

*これまでの参加校では、1紙の制作に参加する生徒は10～45人で、学校の事情により異なります。
*チーム単位で考えれば、英文作成の他、写真撮影やイラスト作成、チーム間の調整役など、生徒は様々な役割の中で自分の担当を見つけやすくなります。

制作例	紙面構成
参加人数 20人程度	タブロイド判
時間数 50分×10コマ	4面 約2,300words
記事数(想定)	チーム編成
8本 約300words	2～5人で1チーム 記事1本を作成



- ①テーマや取材先を検討
- ②取材内容の取捨選択
- ③紙面構成(配置)を検討
- ④およその字数を想定

編集長
1人

- ◆調整力が必要
- ◆チームと兼任も可能

※参加者が20人の場合

■費用 (全て税抜)

サービス内容	Basic Plan	Optison①	Option②	Option③	Option④
テキスト (PDF)	○	○	○	○	○
解説映像	○	○	○	○	○
Format	○	○	○	○	○
Suggestions	○	○	○	○	○
Improvement		○	○		○
Layout			○		
Professional-edition				○	○
金額 (税抜)	¥120,000	¥170,000	¥250,000	¥300,000	¥350,000
2紙目以降の追加料金 (1紙当たり)	S ¥30,000	S+I ¥80,000	S+I+L ¥130,000	S+P ¥130,000	S+I+P ¥180,000
印刷費	上記費用に含まれません。印刷会社に直接発注されるか、代理店にご相談ください。				

※上記の費用でご提供するSuggestionsは、3,000wordsの原稿までとなります。Suggestionsを受ける原稿が3,001wordsを越える場合は、4,000wordsを上限として、5,000円(税抜)の追加となります。

◆追加料金

Suggestions	¥30,000
Improvement	¥50,000
Layout	¥50,000
Professional edition	¥100,000

■広告掲載で費用充当

広告掲載を募れば、広告料を費用に充当できます。広告料の金額は学校の裁量によって決めていただけます。但し、英字新聞甲子園に応募する場合は、広告掲載は紙面全体の25%を上限とします。

広告枠を上限まで使った場合の掲載イメージ

各ページに広告を掲載

1面	2面	3面	4面
広告	広告	広告	広告

全面広告を掲載

1面	2面	3面	4面
		広告	

■よくあるご質問

Q 最低何人で利用できますか？

A 人数の下限はありません。10人前後で実施する学校もあります。20～40人程度での実施により、チームで協働作業を行うことによる学習効果が高まります。

Q どれ位の英語力からチャレンジできますか？

A 目安として英検3級くらいからのチャレンジを想定しています。

Q 広告掲載にはどのようなモデルが考えられますか？

A 例えば、記事の近くに、その内容に関連した企業や団体の広告を掲載するのはわかりやすいモデルです。また、地元商店街の全面広告を掲載し、外国人観光客に配るといように活用方法を含めた提案も有効です。その他、工夫次第で可能性が広がります。

